

名古屋フィルハーモニー交響楽団 〈豊田市コンサートホール・シリーズ Vol.6〉 指揮者変更のお知らせ

2019年2月2日（土）開催の〈豊田市コンサートホール・シリーズ Vol.6〉について、出演を予定していた指揮者 尾高忠明氏が健康上の理由により出演不可となりました。

代わりまして、川瀬賢太郎（名フィル指揮者）、キハラ良尚の両氏が出演いたします。この変更に伴い、曲順も以下の通りに変更して演奏いたします。

▼豊田市コンサートホール・シリーズ Vol.6 〈豊田市コンサートホール開館 20 周年記念〉

日時 2019年2月2日（土）4:00pm **会場** 豊田市コンサートホール

出演 川瀬賢太郎（指揮／1,3,4 曲目） キハラ良尚（指揮／2 曲目）

天羽明恵（ソプラノ）* 東京混声合唱団（合唱）*

広瀬悦子（ピアノ）** 竹澤恭子（ヴァイオリン）***

- 曲目**
- 【川瀬】「サド・パイ・サド」サン＝サーンス：歌劇『サムソンとデリラ』より「バックナール」
（共演：豊田市ジュニアオーケストラ）
 - 【キハラ】プーランク：グローリア ト長調*
—— 休憩 ——
 - 【川瀬】ラヴェル：ピアノ協奏曲ト長調**
 - 【川瀬】サン＝サーンス：ヴァイオリン協奏曲第3番ロ短調***

主催：名古屋フィルハーモニー交響楽団

共催：公益財団法人豊田市文化振興財団 豊田市・豊田市教育委員会

尾高忠明氏よりメッセージ

亡くなられた豊田寿子叔母（妻の実父の妹、故豊田英二夫人）から「豊田にコンサートホールを作りたいの！」と、言われたのがついこの間だった様な気がします。そのホールが 20 周年を迎え、このように立派に豊田市民のオアシスとなっていることを、叔母も天国で喜んでのことと思います。

私も記念すべき年の演奏会で、皆様との共演を大変楽しみにしておりました。名古屋フィルと豊田市ジュニアオーケストラとの合同演奏、素晴らしいソリストの方々との共演、また東京混声合唱団とのプーランク、いずれも素晴らしい曲でワクワクしておりましたが、残念ながら共演が叶わなくなりました。

私も 71 歳ですし、最近以前より少しずつ負担が多くなってきているように思います。でも、故齋藤秀雄先生の教えでは「指揮者は 50 歳で初めて歩き始められる」とのこと。それからすると私もまだ 21 歳です。早く元気になって豊田に伺いたいと思っております。代わりに指揮をしてくださるお二人に心から御礼申し上げます。

皆様も素晴らしいコンサートをお楽しみください。

本件に関する
お問い合わせ

公益財団法人 名古屋フィルハーモニー交響楽団

Tel. 052-322-2774 Fax. 052-322-3066

〒460-0022 名古屋市中区金山 1-4-10 名古屋音楽プラザ 4F

▼川瀬賢太郎（名フィル指揮者） Kentaro KAWASE, Conductor



1984年東京生まれ。私立八王子高等学校芸術コースを経て、2007年東京音楽大学音楽学部音楽学科作曲指揮専攻（指揮）を卒業。これまでに指揮を広上淳一、汐澤安彦、チョン・ミョンフンなどの各氏に師事。2006年10月に行われた東京国際音楽コンクール〈指揮〉において2位（最高位）に入賞。

その後、各地のオーケストラから次々に招きを受ける。2011年4月には名フィル指揮者に就任、意欲的な選曲と若さ溢れる指揮で聴衆を魅了。2014年4月より神奈川フィルハーモニー管弦楽団常任指揮者に就任。卓越したプログラミングを躍動感あふれる演奏で聴衆に届けている。

海外ではイル・ド・フランス国立オーケストラとの共演や、ユナイテッド・インストゥルメンツ・オヴ・ルシリンと共演。オペラにおいても、細川俊夫作曲オペラ『班女』、『リアの物語』、モーツァルト作曲オペラ『後宮からの逃走』、『フィガロの結婚』、『コジ・ファン・トゥッテ』、『魔笛』、ヴェルディ作曲『アイダ』などを指揮、目覚ましい活躍を遂げている。

現在、名フィル指揮者、神奈川フィルハーモニー管弦楽団常任指揮者、オーケストラ・アンサンブル金沢常任客演指揮者、八王子ユースオーケストラ音楽監督、三重県いなべ市親善大使。2015年渡邊暁雄音楽基金音楽賞、第64回神奈川文化賞未来賞、2016年第14回齋藤秀雄メモリアル基金賞、第26回出光音楽賞、第65回横浜文化賞文化・芸術奨励賞を受賞。東京音楽大学作曲指揮専攻（指揮）特任講師。

▼キハラ良尚 Yoshinao KIHARA, Conductor



東京藝術大学音楽学部附属音楽高校在学中に、ロームミュージックファンデーション主催・指揮者クラスに選抜され、小澤征爾氏に師事。その後、氏のアシスタントを務める。

卒業と同時に渡欧し、ウィーン国立音楽大学指揮科・ピアノ科を経て、グラーツ国立音楽大学指揮科・同大学大学院修士課程オーケストラ指揮科・合唱指揮科・コレペティツィオン科修了、同大学大学院ポストグラデュアル課程指揮科において更に研鑽を積む。英国王立音楽院大学院修士課程ピアノ科修了。ベルリン芸術大学大学院オーケストラ指揮科研究課程修了。グラーツ国立音楽大学より学業奨励賞（Würdigungspreis）。

これまでにベルリン・ドイツ交響楽団、ポーランド国立放送交響楽団、マクデブルク歌劇場管弦楽団、ポーフム交響楽団、ブランデンブルク交響楽団、カンマー・アカデミー・ポツダム、東京交響楽団、東京都交響楽団、

ウィーン楽友協会合唱団、東京混声合唱団、小澤征爾音楽塾オーケストラ・合唱団などを指揮。

第25回五島記念文化賞オペラ新人賞受賞。Wiener Musikseminar 指揮者コンクール第1位。ポーランド国立放送交響楽団主催・国際指揮者コンクールにて、ファイナリストの3人に選出される。Tokyo Cantat 第4回若い指揮者のための合唱指揮コンクール第1位、ノルウェー大使館賞受賞。

ロームミュージックファンデーション奨学生、本庄国際奨学財団奨学生、文化庁新進芸術家海外研修員。ヨーロッパにてオーケストラ指揮・オペラ指揮・合唱指揮の研鑽に努め、オーストリア、ドイツの歌劇場にて研鑽を積む。2018年に帰国。現在、国立音楽大学非常勤講師。2019年4月より、東京混声合唱団常任指揮者に就任。